

○ 地質・土質調査成果電子納品要領（案）平成 31 年 3 月（令和 2 年 3 月一部改訂版）新旧対照表

(下線部は改正部分)

改 正 後	現 行
<p data-bbox="412 635 1003 671">地質・土質調査成果電子納品要領(案)</p> <p data-bbox="622 1078 801 1106"><u>平成 31 年 3 月</u></p> <p data-bbox="555 1136 869 1163"><u>(令和 2 年 3 月一部改訂版)</u></p> <p data-bbox="521 1251 900 1342">農林水産省農村振興局設計課 施工企画調整室</p>	<p data-bbox="1357 643 1926 679">地質・土質調査成果電子納品要領(案)</p> <p data-bbox="1559 1078 1738 1106"><u>平成 31 年 3 月</u></p> <p data-bbox="1469 1136 1827 1163"><u>(令和元年 6 月 正誤表対応版)</u></p> <p data-bbox="1462 1246 1841 1337">農林水産省農村振興局設計課 施工企画調整室</p>

地質・土質調査電子納品要領(案)

目次 [略]

改訂履歴

要領・基準名称	適用要領基準※
地質調査資料整理要領(案)平成15年4月	
地質調査資料整理要領(案)平成16年4月	
地質・土質調査成果電子納品要領(案)平成17年4月	農村振興土木200504
地質・土質調査成果電子納品要領(案)平成24年4月	農村振興土木201204
地質・土質調査成果電子納品要領(案)平成31年3月 令和2年3月一部改訂	農村振興土木201903

第1編 一般編 [略]

第2編 ボーリング柱状図編

1~3 [略]

地質・土質調査電子納品要領(案)

目次 [略]

改訂履歴

要領・基準名称	適用要領基準※
地質調査資料整理要領(案)平成15年4月	
地質調査資料整理要領(案)平成16年4月	
地質・土質調査成果電子納品要領(案)平成17年4月	農村振興土木200504
地質・土質調査成果電子納品要領(案)平成24年4月	農村振興土木201204
地質・土質調査成果電子納品要領(案)平成31年3月	農村振興土木201903

第1編 一般編 [略]

第2編 ボーリング柱状図編

1~3 [略]

4 地質情報管理ファイル

4-1 地質情報管理項目

地質情報管理ファイル(BORING.XML)に記入する地質情報管理項目は、表 4-1 による。

表 4-1 地質情報管理項目

カテゴリ	項目名	記入内容	データ 記号	文字 数	記述 する数	
基礎 情報	道庁要領名称	電子成果品の作成で適用した要領の地 (「農村振興土木 201903-01」で固定)を記 入する。(分号：農村振興土木、西暦年： 2019、月：03、版：01)	全角文字 半角英数字	30	◎1回	
ボーリング 情報	ボーリング名	業務で使用されたボーリング名を記入す る。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
	ボーリング番号	ボーリング総数に対するボーリングの通 し番号を記入する。	半角数字	4	◎N回	
	緯 度	度	調査位置の緯度を度、分、秒で記入す る。秒については小数点以下 4 桁まで記入す る。西経の場合は度の頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 (HYPHEN MINUS)	4 2 8	◎N回
			分	2		
			秒	8		
	経 度	度	調査位置の経度を度、分、秒で記入す る。秒については小数点以下 4 桁まで記入す る。東経の場合は度の頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 (HYPHEN MINUS)	4 2 8	◎N回
			分	2		
			秒	8		
	測地系	日本測地系、世界測地系 (JGD2000)、 世界測地系 (JGD2011) の区分別 を記入する。日本測地系は「00」、世界 測地系 (JGD2000) は「01」、世界測 地系 (JGD2011) は「02」を記入する。	半角数字	2	◎N回	
	孔口標高	ボーリング調査孔の標高(2D)を小数点 以下 2 桁まで記入する。	半角数字 (HYPHEN MINUS)	8	◎N回	
総孔長	ボーリングの全長(3D)を小数点以下 2 桁ま で記入する。	半角数字	8	◎N回		
柱状図区分	ボーリング柱状図標式の区分(岩盤、土 質(オールコア用)、土質(標準貫入試 験用)、地すべり(オールコア用)、地 すべり(標準貫入試験用)、その他)を記 入する。	全角文字	13	◎N回		
ボーリング 交換用 データ	ボーリング交換用データ ファイル名	ボーリング交換用データファイル名(拡張 子含む)を記入する。	半角英数 人文字	11 固定	◎N回	
	ボーリング交換用データ 作成ソフトウェア名	ボーリング交換用データファイルを作成 したソフトウェア名をバージョンを含め て記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
電子 柱状図	電子柱状図ファイル名	電子柱状図ファイル名(拡張子含む)を記 入する。	半角英数 大文字	11 固定	◎N回	
	電子柱状図作成ソフトウ ェア名	電子柱状図ファイルを作成したソフトウ ェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
電子簡略 柱状図	電子簡略柱状図ファイル 名	電子簡略柱状図ファイル名を記入する。	半角英数 大文字	11 固定	◎N回	
	電子簡略柱状図作成ソフ トウェア名	電子簡略柱状図を作成したソフトウエ ア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
ボーリングコメント	ボーリングごとのコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回		
コメント	受注者側でボーリングフォルダに付ける コメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回		
ソフトウェア用 TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用 する。	全角文字 半角英数字	64	△N回		

◎必須入力項目、○原則的に入力しなければならない項目、△任意入力項目
全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の
文字数に相当する。

[略]

4 地質情報管理ファイル

4-1 地質情報管理項目

地質情報管理ファイル(BORING.XML)に記入する地質情報管理項目は、表 4-1 による。

表 4-1 地質情報管理項目

カテゴリ	項目名	記入内容	データ 表現	文字 数	記述 する数	
基礎 情報	道庁要領名称	電子成果品の作成で適用した要領の地 (「農村振興土木 201903-01」で固定)を記 入する。(分号：農村振興土木、西暦年： 2019、月：03、版：01)	全角文字 半角英数字	30	◎1回	
ボーリング 情報	ボーリング名	業務で使用されたボーリング名を記入す る。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
	ボーリング番号	ボーリング総数に対するボーリングの通 し番号を記入する。	半角数字	4	◎N回	
	緯 度	度	調査位置の緯度を度、分、秒で記入す る。秒については小数点以下 4 桁まで記入す る。西経の場合は度の頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 (HYPHEN MINUS)	4 2 8	◎N回
			分	2		
			秒	8		
	経 度	度	調査位置の経度を度、分、秒で記入す る。秒については小数点以下 4 桁まで記入す る。東経の場合は度の頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。	半角数字 (HYPHEN MINUS)	4 2 8	◎N回
			分	2		
			秒	8		
	測地系	日本測地系、世界測地系 (JGD2000)、 世界測地系 (JGD2011) の区分別 を記入する。日本測地系は「00」、世界 測地系 (JGD2000) は「01」、世界測 地系 (JGD2011) は「02」を記入する。	半角数字	2	◎N回	
	孔口標高	ボーリング調査孔の標高(2D)を小数点 以下 2 桁まで記入する。	半角数字 (HYPHEN MINUS)	8	◎N回	
総孔長	ボーリングの全長(3D)を小数点以下 2 桁ま で記入する。	半角数字	8	◎N回		
柱状図区分	ボーリング柱状図標式の区分(岩盤、土 質(オールコア用)、土質(標準貫入試 験用)、地すべり(オールコア用)、地 すべり(標準貫入試験用)、その他)を記 入する。	全角文字	13	◎N回		
ボーリング 交換用 データ	ボーリング交換用データ ファイル名	ボーリング交換用データファイル名(拡張 子含む)を記入する。	半角英数 人文字	11 固定	◎N回	
	ボーリング交換用データ 作成ソフトウェア名	ボーリング交換用データファイルを作成 したソフトウェア名をバージョンを含め て記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
電子 柱状図	電子柱状図ファイル名	電子柱状図ファイル名(拡張子含む)を記 入する。	半角英数 大文字	11 固定	◎N回	
	電子柱状図作成ソフトウ ェア名	電子柱状図ファイルを作成したソフトウ ェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
電子簡略 柱状図	電子簡略柱状図ファイル 名	電子簡略柱状図ファイル名を記入する。	半角英数 大文字	11 固定	◎N回	
	電子簡略柱状図作成ソフ トウェア名	電子簡略柱状図を作成したソフトウエ ア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回	
ボーリングコメント	ボーリングごとのコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回		
コメント	受注者側でボーリングフォルダに付ける コメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回		
ソフトウェア用 TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用 する。	全角文字 半角英数字	64	△N回		

◎必須入力項目、○原則的に入力しなければならない項目、△任意入力項目
全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の
文字数に相当する。

[略]

4-2~4-3 [略]

5~7 [略]

第3編~第4編 [略]

第5編 ポーリングコア写真編
1~3 [略]

4 ポーリングコア写真管理ファイル

4-1 ポーリングコア写真管理項目

ポーリングコア写真管理ファイル(COREPIC.XML)に記入するポーリングコア写真管理項目は、表 4-1 による。

表 4-1 ポーリングコア写真管理項目

カテゴリ	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
基礎情報	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版(「農村振興土木 201903-01」で固定)を記入する。(分野:農村振興土木、西暦年:2019、月:03、版:01)	全角文字 半角英数字	30	◎1回
ポシクルコア写真情報	写真ファイル名	ポーリングコア写真、連続ポーリングコア写真のファイル名を記入する。	半角英数字 大文字	13	◎N回
	ポーリング名	該当するポーリング名を記入する。ポーリングコア写真管理項目の「ポーリング名」に一致させる。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	ポーリング番号	該当するポーリング番号を記入する。ポーリングコア写真管理項目の「ポーリング番号」に一致させる。	半角数字	4	◎N回
	コア上端深さ	撮影したコアの上端深さを記入する。単位は0.1mとし、小数点第二位(0.01)まで記入する。連続ポーリングコア写真の場合は最上端深さを記入する。	半角数字	3	◎N回
	コア下端深さ	撮影したコアの下端深さを記入する。単位は0.1mとし、小数点第二位(0.01)まで記入する。連続ポーリングコア写真の場合は最下端深さを記入する。	半角数字	3	◎N回
	撮影年月日	写真を撮影した年月日 CCYY-MM-DD形式(西暦)で記入する。(記入例:2019年9月1日の場合、「2019-09-01」)。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	半角数字 (YYYYMM-DD) MINUS)	10 固定	◎N回
	撮影時間	写真を撮影した時間を 24 時間表記で記入する。(記入例:14 時 05 分の場合、「14:05」)。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	半角英数字	5	◎N回
	撮影日天候	写真を撮影した日の天候を記入する。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	全角文字	127	◎N回
	撮影箇所	写真を撮影した撮影箇所(屋内、屋外等)を記入する。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	全角文字 半角英数字	127	◎N回
	コア写真コメント	ポーリングコア写真毎、連続ポーリングコア写真ごとに記入すべきコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
コメント	任意でポーリングコア写真フォルダに付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回	
ソフトウェア用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N回	

◎:必須入力項目、○:原則的に入力しなければならない項目、△:任意入力項目
全角文字と半角英数字が存在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

[略]

4-2~4-3 [略]

5~7 [略]

第3編~第4編 [略]

第5編 ポーリングコア写真編
1~3 [略]

4 ポーリングコア写真管理ファイル

4-1 ポーリングコア写真管理項目

ポーリングコア写真管理ファイル(COREPIC.XML)に記入するポーリングコア写真管理項目は、表 4-1 による。

表 4-1 ポーリングコア写真管理項目

カテゴリ	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
基礎情報	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版(「農村振興土木 201903-01」で固定)を記入する。(分野:農村振興土木、西暦年:2019、月:03、版:01)	全角文字 半角英数字	30	◎1回
ポシクルコア写真情報	写真ファイル名	ポーリングコア写真、連続ポーリングコア写真のファイル名を記入する。	半角英数字 大文字	13	◎N回
	ポーリング名	該当するポーリング名を記入する。ポーリングコア写真管理項目の「ポーリング名」に一致させる。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	ポーリング番号	該当するポーリング番号を記入する。ポーリングコア写真管理項目の「ポーリング番号」に一致させる。	半角数字	4	◎N回
	コア上端深さ	撮影したコアの上端深さを記入する。単位は0.1mとし、小数点第二位(0.01)まで記入する。連続ポーリングコア写真の場合は最上端深さを記入する。	半角数字	3	◎N回
	コア下端深さ	撮影したコアの下端深さを記入する。単位は0.1mとし、小数点第二位(0.01)まで記入する。連続ポーリングコア写真の場合は最下端深さを記入する。	半角数字	3	◎N回
	撮影年月日	写真を撮影した年月日 CCYY-MM-DD形式(西暦)で記入する。(記入例:2019年9月1日の場合、「2019-09-01」)。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	半角数字 (YYYYMM-DD) MINUS)	10 固定	◎N回
	撮影時間	写真を撮影した時間を 24 時間表記で記入する。(記入例:14 時 05 分の場合、「14:05」)。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	半角英数字	5	◎N回
	撮影日天候	写真を撮影した日の天候を記入する。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	全角文字	127	◎N回
	撮影箇所	写真を撮影した撮影箇所(屋内、屋外等)を記入する。連続ポーリングコア写真の場合は記入しない。	全角文字 半角英数字	127	◎N回
	コア写真コメント	ポーリングコア写真毎、連続ポーリングコア写真ごとに記入すべきコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
コメント	任意でポーリングコア写真フォルダに付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回	
ソフトウェア用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N回	

◎:必須入力項目、○:原則的に入力しなければならない項目、△:任意入力項目
全角文字と半角英数字が存在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

[略]

4-2~4-3 [略]

5~6 [略]

第6編 土質試験及び地盤調査編

1~3 [略]

4 土質試験及び地盤調査管理ファイル

4-1 土質試験及び地盤調査管理項目

土質試験及び地盤調査管理ファイル(GRNDTST.XML)に記入する土質試験及び地盤調査管理項目は、表 4-1 による。

カテゴリ	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
基礎情報	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版（「農村振興土木201903-01」で固定）を記入する。（分野：農村振興土木、西暦年：2019、月：03、版：01）	全角文字 半角英数字	30	◎1回
	地点名	ボーリング名またはサイト名を記入する。（「B-1」、「S-2」等）	全角文字 半角英数字	64	◎N回
試験情報	フォルダ名	ボーリング及びリットごとのサブフォルダ名を記入する。（「BRG0001」、「SIT0001」等）	半角英数字 大文字	8	◎N回
	ボーリング交換用データファイル名	ボーリング交換用データのファイル名を記入する。（「BED0001.XML」、「BED0002.XML」等）	半角英数字 大文字	12	◎N回
	電子土質試験結果一覧表ファイル名	電子土質試験結果一覧表のファイル名を記入する。（「STB0001.PDF」、「STS0002.PDF」等）	半角英数字 大文字	12	◎N回
	土質試験結果一覧表データファイル名	土質試験結果一覧表データのファイル名を記入する。（「STB0001.XML」、「STS0002.XML」等）	半角英数字 大文字	12	◎N回
	位置情報	経度	度	4	◎N回
			分	2	
	緯度	度	4	◎N回	
		分	2		
	測地系	度	8	◎N回	
		秒	8		
測地系	測地系	日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。	半角英数字	2	◎N回
	標高	調査位置の標高(T.P.(m))を小数点以下2桁まで記入する。	半角英数字 (HYPHEN-MINUS)	8	◎N回
各種試験情報	位置情報コメント	調査位置(ボーリングまたはサイト)ごとにコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	128	△N回
	電子データシートファイル名	電子データシートのファイル名を記入する。（「TS001001.PDF」、「TS002005.PDF」等）	半角英数字 大文字	12固定	◎N回
各種試験情報	電子データシート作成ソフトウェア名	電子データシートを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回

4-2~4-3 [略]

5~6 [略]

第6編 土質試験及び地盤調査編

1~3 [略]

4 土質試験及び地盤調査管理ファイル

4-1 土質試験及び地盤調査管理項目

土質試験及び地盤調査管理ファイル(GRNDTST.XML)に記入する土質試験及び地盤調査管理項目は、表 4-1 による。

カテゴリ	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
基礎情報	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版（「農村振興土木201904-01」で固定）を記入する。（分野：農村振興土木、西暦年：2019、月：04、版：01）	全角文字 半角英数字	30	◎1回
	地点名	ボーリング名またはサイト名を記入する。（「B-1」、「S-2」等）	全角文字 半角英数字	64	◎N回
試験情報	フォルダ名	ボーリング及びサイトごとのサブフォルダ名を記入する。（「BRG0001」、「SIT0001」等）	半角英数字 大文字	8	◎N回
	ボーリング交換用データファイル名	ボーリング交換用データのファイル名を記入する。（「BED0001.XML」、「BED0002.XML」等）	半角英数字 大文字	12	◎N回
	電子土質試験結果一覧表ファイル名	電子土質試験結果一覧表のファイル名を記入する。（「STB0001.PDF」、「STS0002.PDF」等）	半角英数字 大文字	12	◎N回
	土質試験結果一覧表データファイル名	土質試験結果一覧表データのファイル名を記入する。（「STB0001.XML」、「STS0002.XML」等）	半角英数字 大文字	12	◎N回
	位置情報	経度	度	4	◎N回
			分	2	
	緯度	度	4	◎N回	
		分	2		
	測地系	度	8	◎N回	
		秒	8		
測地系	測地系	日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。	半角英数字	2	◎N回
	標高	調査位置の標高(T.P.(m))を小数点以下2桁まで記入する。	半角英数字 (HYPHEN-MINUS)	8	◎N回
各種試験情報	位置情報コメント	調査位置(ボーリングまたはサイト)ごとにコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	128	△N回
	電子データシートファイル名	電子データシートのファイル名を記入する。（「TS001001.PDF」、「TS002005.PDF」等）	半角英数字 大文字	12固定	◎N回
各種試験情報	電子データシート作成ソフトウェア名	電子データシートを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
	データシート交換用データファイル名	データシート交換用データのファイル名を記入する。(「TS001001.XML」、「TS002005.XML」等)	半角英数 大文字	12	○N回
	データシート交換用データ作成ソフトウェア名	上記ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	○N回
	試験コード	試験ごとに定められた試験コードを記入する。	半角英数 大文字	5固定	◎N回
	規格番号	試験のJIS規格番号(JIS A ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16	○N回
	基準番号	試験のJGS基準番号(JGS ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16	○N回
	試験名称	実施した試験名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	試験番号	試験番号(名称)を記入する。「S-1」、「T-1」等 試験のない試験(地盤調査)の場合は省略する。	全角文字 半角英数字	64	○N回
	試料採取情報	試料採取情報(乱れの少ない試料、乱した試料)をコードで記入する。	半角数字	2	○N回
	試験上端深度	試験の上端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで記入する。	半角数字	8	○N回
	試験下端深度	試験の下端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで記入する。	半角数字	8	○N回
	試験開始年月日	試験開始年月日をCCYY-MM-DD形式で記入する。(記入例:2019年6月29日の場合、「2019-06-29」)	半角数字- (HYPHEN- MINUS)	10固定	◎N回
	試験終了年月日	試験終了年月日をCCYY-MM-DD形式で記入する。(記入例:2019年6月29日の場合、「2019-06-29」)	半角数字- (HYPHEN- MINUS)	10固定	◎N回
	試験者	試験者を記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	試料写真情報 供試体 試験体 デジタル試料 供試体写真 ファイル名	デジタル試料供試体写真のファイル名を記入する。(「S0010011.JPG」、「S0020052.JPG」等)	半角英数 大文字	12	○N回

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
	データシート交換用データファイル名	データシート交換用データのファイル名を記入する。(「TS001001.XML」、「TS002005.XML」等)	半角英数 大文字	12	○N回
	データシート交換用データ作成ソフトウェア名	上記ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	○N回
	試験コード	試験ごとに定められた試験コードを記入する。	半角英数 大文字	5固定	◎N回
	規格番号	試験のJIS規格番号(JIS A ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16	○N回
	基準番号	試験のJGS基準番号(JGS ****-****)を記入する。	半角英数 大文字	16	○N回
	試験名称	実施した試験名称を記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	試験番号	試験番号(名称)を記入する。「S-1」、「T-1」等 試験のない試験(地盤調査)の場合は省略する。	全角文字 半角英数字	64	○N回
	試料採取情報	試料採取情報(乱れの少ない試料、乱した試料)をコードで記入する。	半角数字	2	○N回
	試験上端深度	試験の上端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで記入する。	半角数字	8	○N回
	試験下端深度	試験の下端深度(GL-m)を、小数点以下2桁まで記入する。	半角数字	8	○N回
	試験開始年月日	試験開始年月日をCCYY-MM-DD形式で記入する。(記入例:2019年6月29日の場合、「2019-06-29」)	半角数字- (HYPHEN- MINUS)	10固定	◎N回
	試験終了年月日	試験終了年月日をCCYY-MM-DD形式で記入する。(記入例:2019年6月29日の場合、「2019-06-29」)	半角数字- (HYPHEN- MINUS)	10固定	◎N回
	試験者	試験者を記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	試料写真情報 供試体 試験体 デジタル試料 供試体写真 ファイル名	デジタル試料供試体写真のファイル名を記入する。(「S0010011.JPG」、「S0020052.JPG」等)	半角英数 大文字	12	○N回

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
	写真内容	写真の内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	○N回
	各種試験コメント	試験ごとにコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
	コメント	受注者側で各種試験結果に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
	ソフトウェア用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N回

◎必須入力項目、○原則的に入力しなければならない項目、△任意入力項目

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
	写真内容	写真の内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	○N回
	各種試験コメント	試験ごとにコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
	コメント	受注者側で各種試験結果に付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
	ソフトウェア用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N回

◎必須入力項目、○原則的に入力しなければならない項目、△任意入力項目

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

表4-2 試験コード一覧 (JIS規格、JGS基準：土質試験)

試験コード	試験名称	JIS規格番号	JGS 基準番号	DTDファイル名
A1201	土質試験のための乱した土の試料調製	JIS A 1201:2009	JGS 0101-2009	-
B0102	力学試験のための乱さない粘性土試料の取扱い	-	JGS 0102-2009	-
B0051	地盤材料の工学的分類	-	JGS 0051-2009	B0051_04.DTD
A1202	土粒子の密度試験	JIS A 1202-2009	JGS 0111-2009	A1202_04.DTD
A1203	土の含水比試験	JIS A 1203-2009	JGS 0121-2009	A1203_04.DTD
B0122	電子レンジを用いた土の含水比試験	-	JGS 0122-2009	同上
B2134	岩石の含水比試験	-	JGS 2134-2009	-
A1204	土の粒度試験	JIS A 1204-2009	JGS 0131-2009	A1204_04.DTD
B0132	石分を含む地盤材料の粒度試験	-	JGS 0132-2009	B0132_04.DTD
A1223	土の細粒分含有率試験	JIS A 1223-2009	JGS 0135-2009	A1223_04.DTD
A1205	土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205-2009	JGS 0141-2009	A1205_04.DTD
B0142	フオールコーンを用いた土の液性限界試験	-	JGS 0142-2009	B0142_04.DTD
A1209	土の取箱定数試験	JIS A 1209-2009	JGS 0145-2009	A1209_04.DTD
B0151	土の保水性試験	-	JGS 0151-2009	B0151_04.DTD
A1224	砂の最小密度・最大密度試験	JIS A 1224-2009	JGS 0161-2009	A1224_04.DTD
B0162	砂の最小密度・最大密度試験	-	JGS 0162-2009	-
B0171	凍上層予測のための土の凍上試験	-	JGS 0171-2009	-
B0172	凍上性判定のための土の凍上試験	-	JGS 0172-2009	-
A1225	土の湿潤密度試験	JIS A 1225-2009	JGS 0191-2009	A1225_04.DTD
B2110	パルス透過法による岩石の超音波速度測定	-	JGS 2110-2009	-
B2121	岩石の吸水膨張試験	-	JGS 2121-2009	-
B2124	岩石のスレーキング試験	-	JGS 2124-2009	-
B2125	岩石の促進スレーキング試験	-	JGS 2125-2009	-
B2132	岩石の密度試験	-	JGS 2132-2009	-

表4-2 試験コード一覧 (JIS規格、JGS基準：土質試験)

試験コード	試験名称	JIS規格番号	JGS 基準番号	DTDファイル名
A1201	土質試験のための乱した土の試料調製	JIS A 1201:2009	JGS 0101-2009	-
B0102	力学試験のための乱さない粘性土試料の取扱い	-	JGS 0102-2009	-
B0051	地盤材料の工学的分類	-	JGS 0051-2009	B0051_04.DTD
A1202	土粒子の密度試験	JIS A 1202-2009	JGS 0111-2009	A1202_04.DTD
A1203	土の含水比試験	JIS A 1203-2009	JGS 0121-2009	A1203_04.DTD
B0122	電子レンジを用いた土の含水比試験	-	JGS 0122-2009	同上
B2134	岩石の含水比試験	-	JGS 2134-2009	-
A1204	土の粒度試験	JIS A 1204-2009	JGS 0131-2009	A1204_04.DTD
B0132	石分を含む地盤材料の粒度試験	-	JGS 0132-2009	B0132_04.DTD
A1223	土の細粒分含有率試験	JIS A 1223-2009	JGS 0135-2009	A1223_04.DTD
A1205	土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205-2009	JGS 0141-2009	A1205_04.DTD
B0142	フオールコーンを用いた土の液性限界試験	-	JGS 0142-2009	B0142_04.DTD
A1209	土の取箱定数試験	JIS A 1209-2009	JGS 0145-2009	A1209_04.DTD
B0151	土の保水性試験	-	JGS 0151-2009	B0151_04.DTD
A1224	砂の最小密度・最大密度試験	JIS A 1224-2009	JGS 0161-2009	A1224_04.DTD
B0162	砂の最小密度・最大密度試験	-	JGS 0162-2009	-
B0171	凍上層予測のための土の凍上試験	-	JGS 0171-2009	-
B0172	凍上性判定のための土の凍上試験	-	JGS 0172-2009	-
A1225	土の湿潤密度試験	JIS A 1225-2009	JGS 0191-2009	A1225_04.DTD
B2110	パルス透過法による岩石の超音波速度測定	-	JGS 2110-2009	-
B2121	岩石の吸水膨張試験	-	JGS 2121-2009	-
B2124	岩石のスレーキング試験	-	JGS 2124-2009	-
B2125	岩石の促進スレーキング試験	-	JGS 2125-2009	-
B2132	岩石の密度試験	-	JGS 2132-2009	-

B0211	土懸濁液のpH試験	-	JGS 0211-2009	B0211_04.DTD
B0212	土懸濁液の電気伝導率試験	-	JGS 0212-2009	同上
A1228	土の強弱減衰試験	JIS A 1228-2009	JGS 0221-2009	A1228_04.DTD
B0231	土の有機炭素含有率試験	-	JGS 0231-2009	B0231_04.DTD
B0241	土の水溶性成分試験	-	JGS 0241-2009	B0241_04.DTD
B0251	粘土鉱物判定のための試験手順	-	JGS 0251-2009	-
B0261	土の陽イオン交換容量(GEC)の試験	-	JGS 0261-2009	-
A1218	土の透水試験	JIS A 1218-2009	JGS 0311-2009	A1218_04.DTD
A1217	土の降圧荷荷による圧密試験	JIS A 1217-2009	JGS 0411-2009	A1217_04.DTD
A1227	土の定ひずみ速度荷荷による圧密試験	JIS A 1227-2009	JGS 0412-2009	A1227_04.DTD
A1216	土の一軸圧縮試験	JIS A 1216-2009	JGS 0511-2009	A1216_04.DTD
B0520	土の三軸試験の供試体作製	-	JGS 0520-2009	B0520_04.DTD
B0521	土の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験	-	JGS 0521-2009	B0521_04.DTD
B0522	土の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験	-	JGS 0522-2009	同上
B0523	土の圧密非排水(CUB)三軸圧縮試験	-	JGS 0523-2009	同上
B0524	土の圧密排水(CD)三軸圧縮試験	-	JGS 0524-2009	同上
B0525	土のK0圧密非排水三軸圧縮(K0CU)試験	-	JGS 0525-2009	B0525_04.DTD
B0526	土のK0圧密非排水三軸伸張(K0CU)試験	-	JGS 0526-2009	同上
B0527	不飽和土の三軸圧縮試験	-	JGS 0527-2009	B0527_04.DTD
B0530	粗粒土の三軸試験の供試体作製	-	JGS 0530-2009	B0530_04.DTD
B0541	土の繰返し非排水三軸試験	-	JGS 0541-2009	B0541_04.DTD
B0542	地盤材料の変形特性を求めるための繰返し三軸試験	-	JGS 0542-2009	B0542_04.DTD
B0543	土の変形特性を求めるための中空円筒供試体による繰返しねじりせん断試験	-	JGS 0543-2009	同上
B0544	ベンダーエレメント法による土のせん断速度測定	-	JGS 0544-2011	-
B0550	土のねじりせん断試験用中空円筒供試体の作製・保管	-	JGS 0550-2009	B0550_04.DTD
B0551	土の中空円筒供試体によるねじりせん断試験	-	JGS 0551-2009	B0551_04.DTD
B0560	土の圧密定体積一面せん断試験	-	JGS 0560-2009	B0560_04.DTD
B0561	土の圧密定圧一面せん断試験	-	JGS 0561-2009	同上
B2521	岩石の一軸圧縮試験	-	JGS 2521-2009	-
B2531	岩石の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験	-	JGS 2531-2009	-
B2532	軟岩の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験	-	JGS 2532-2009	-
B2533	軟岩の圧密非排水(CUB)三軸圧縮試験	-	JGS 2533-2009	-
B2534	岩石の圧密排水(CD)三軸圧縮試験	-	JGS 2534-2009	-
B2541	岩盤不連続面の一面せん断試験	-	JGS 2541-2008	-
B2551	圧裂による岩石の引張り引き試験	-	JGS 2551-2009	-
B2561	岩石の多段階繰返し非排水三軸圧縮試験	-	JGS 2561-2012	-
B2562	岩石の疲労特性を求めるための繰返し非排水三軸圧縮試験	-	JGS 2562-2012	-
A1210	突圍めによる土の締固め試験	JIS A 1210-2009	JGS 0711-2009	A1210_04.DTD
A1228	締固めた土のコーン指数試験	JIS A 1228-2009	JGS 0716-2009	A1228_04.DTD
A1211	CBR試験	JIS A 1211-2009	JGS 0721-2009	A1211_04.DTD
B0811	安定処理土の突圍めによる供試体作製	-	JGS 0811-2009	-
B0812	安定処理土の静的締固めによる供試体作製	-	JGS 0812-2009	-
B0821	安定処理土の静的締固めをしない供試体作製	-	JGS 0821-2009	-
B0831	薬液注入による安定処理土の供試体作製	-	JGS 0831-2009	-
B0911	ジオテキスタイルの開孔径試験方法 湿式開孔径試験	-	JGS 0911-2009	-
B0931	ジオテキスタイル及びその関連製品の垂直方向透水性能試験	-	JGS 0931-2009	-
B0932	ジオテキスタイル及びその関連製品の内面方向透水性能試験	-	JGS 0932-2009	-
B0941	土とジオシンセティックスの一面せん断試験	-	JGS 0941-2009	-
B0942	ジオシンセティックスの土中引抜き試験	-	JGS 0942-2009	-
B0004	土質試験従用力計基準	-	JGS 0004-2009	-

注) 土の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験、土のK0圧密非排水三軸圧縮(K0CU)試験、土のK0圧密非排水三軸伸張(K0CU)試験、軟岩の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験における「CU」は「CUB」と表記することとする。
 DTDファイル名は各試験のデータシート交換用データ(XMLデータ)に対応したDTDファイルの名称を表す。本業種で規定しているDTDは上管試験41種類を対象としている。

【略】

4-2 ~4-3 【略】

5~6 【略】

B0211	土懸濁液のpH試験	-	JGS 0211-2009	B0211_04.DTD
B0212	土懸濁液の電気伝導率試験	-	JGS 0212-2009	同上
A1228	土の強弱減衰試験	JIS A 1228-2009	JGS 0221-2009	A1228_04.DTD
B0231	土の有機炭素含有率試験	-	JGS 0231-2009	B0231_04.DTD
B0241	土の水溶性成分試験	-	JGS 0241-2009	B0241_04.DTD
B0251	粘土鉱物判定のための試験手順	-	JGS 0251-2009	-
B0261	土の陽イオン交換容量(GEC)の試験	-	JGS 0261-2009	-
A1218	土の透水試験	JIS A 1218-2009	JGS 0311-2009	A1218_04.DTD
A1217	土の降圧荷荷による圧密試験	JIS A 1217-2009	JGS 0411-2009	A1217_04.DTD
A1227	土の定ひずみ速度荷荷による圧密試験	JIS A 1227-2009	JGS 0412-2009	A1227_04.DTD
A1216	土の一軸圧縮試験	JIS A 1216-2009	JGS 0511-2009	A1216_04.DTD
B0520	土の三軸試験の供試体作製	-	JGS 0520-2009	B0520_04.DTD
B0521	土の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験	-	JGS 0521-2009	B0521_04.DTD
B0522	土の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験	-	JGS 0522-2009	同上
B0523	土の圧密非排水(CUB)三軸圧縮試験	-	JGS 0523-2009	同上
B0524	土の圧密排水(CD)三軸圧縮試験	-	JGS 0524-2009	同上
B0525	土のK0圧密非排水三軸圧縮(K0CU)試験	-	JGS 0525-2009	B0525_04.DTD
B0526	土のK0圧密非排水三軸伸張(K0CU)試験	-	JGS 0526-2009	同上
B0527	不飽和土の三軸圧縮試験	-	JGS 0527-2009	B0527_04.DTD
B0530	粗粒土の三軸試験の供試体作製	-	JGS 0530-2009	B0530_04.DTD
B0541	土の繰返し非排水三軸試験	-	JGS 0541-2009	B0541_04.DTD
B0542	地盤材料の変形特性を求めるための繰返し三軸試験	-	JGS 0542-2009	B0542_04.DTD
B0543	土の変形特性を求めるための中空円筒供試体による繰返しねじりせん断試験	-	JGS 0543-2009	同上
B0544	ベンダーエレメント法による土のせん断速度測定	-	JGS 0544-2011	-
B0550	土のねじりせん断試験用中空円筒供試体の作製・保管	-	JGS 0550-2009	B0550_04.DTD
B0551	土の中空円筒供試体によるねじりせん断試験	-	JGS 0551-2009	B0551_04.DTD
B0560	土の圧密定体積一面せん断試験	-	JGS 0560-2009	B0560_04.DTD
B0561	土の圧密定圧一面せん断試験	-	JGS 0561-2009	同上
B2521	岩石の一軸圧縮試験	-	JGS 2521-2009	-
B2531	岩石の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験	-	JGS 2531-2009	-
B2532	軟岩の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験	-	JGS 2532-2009	-
B2533	軟岩の圧密非排水(CUB)三軸圧縮試験	-	JGS 2533-2009	-
B2534	岩石の圧密排水(CD)三軸圧縮試験	-	JGS 2534-2009	-
B2541	岩盤不連続面の一面せん断試験	-	JGS 2541-2008	-
B2551	圧裂による岩石の引張り引き試験	-	JGS 2551-2009	-
B2561	岩石の多段階繰返し非排水三軸圧縮試験	-	JGS 2561-2012	-
B2562	岩石の疲労特性を求めるための繰返し非排水三軸圧縮試験	-	JGS 2562-2012	-
A1210	突圍めによる土の締固め試験	JIS A 1210-2009	JGS 0711-2009	A1210_04.DTD
A1228	締固めた土のコーン指数試験	JIS A 1228-2009	JGS 0716-2009	A1228_04.DTD
A1211	CBR試験	JIS A 1211-2009	JGS 0721-2009	A1211_04.DTD
B0811	安定処理土の突圍めによる供試体作製	-	JGS 0811-2009	-
B0812	安定処理土の静的締固めによる供試体作製	-	JGS 0812-2009	-
B0821	安定処理土の静的締固めをしない供試体作製	-	JGS 0821-2009	-
B0831	薬液注入による安定処理土の供試体作製	-	JGS 0831-2009	-
B0911	ジオテキスタイルの開孔径試験方法 湿式開孔径試験	-	JGS 0911-2009	-
B0931	ジオテキスタイル及びその関連製品の垂直方向透水性能試験	-	JGS 0931-2009	-
B0932	ジオテキスタイル及びその関連製品の内面方向透水性能試験	-	JGS 0932-2009	-
B0941	土とジオシンセティックスの一面せん断試験	-	JGS 0941-2009	-
B0942	ジオシンセティックスの土中引抜き試験	-	JGS 0942-2009	-
B0004	土質試験従用力計基準	-	JGS 0004-2009	-

注) 土の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験、土のK0圧密非排水三軸圧縮(K0CU)試験、土のK0圧密非排水三軸伸張(K0CU)試験、軟岩の圧密非排水(CU)三軸圧縮試験における「CU」は「CUB」と表記することとする。
 DTDファイル名は各試験のデータシート交換用データ(XMLデータ)に対応したDTDファイルの名称

【略】

4-2 ~4-3 【略】

5~6 【略】

第7編 その他の地質・土質調査成果編

1～2 [略]

3 その他管理項目

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)に記入するその他管理項目は、表 3-1 による。

カテゴリ	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
基礎情報	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版(「農村振興土木 201903-01」で固定)を記入する。(分野:農村振興土木、西暦年:2019、月:03、版:01)	全角文字 半角英数字	30	◎1回
その他電子情報	電子データファイル名	電子データファイル名を記入する。	半角英数字 大文字	13	◎N回
	電子データ用ソフトウェア名	電子データファイルを作成したソフトウェア名の名称をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	電子データファイル内容	電子データファイルの内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	◎N回
	その他コメント	電子データファイルごとにコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
コメント	要注番則でその他フォルダに付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回	
ソフトウェア用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N回	

◎必須入力項目、○原則的に入力しなければいけない項目、△任意入力項目

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

【解説】

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)は、「OTHR」サブフォルダに格納されているその他の地質・土質調査成果の電子データファイルを検索・参照・再利用するために、最低限の管理情報を記入したXML文編ファイルである。

その他管理ファイルのDTD、XML記入例については、付属資料4を参照する。

4～5 [略]

付属資料1 地質情報管理ファイル

1～2 [略]

3 地質情報管理ファイルのXML 記入例

地質情報管理ファイル(BORING.XML)の記入例を以下に示す。なお、サンプルXMLファイルは、発注者側から提供を受けることができる。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE BORING SYSTEM "BRG0200.DTD">
<BORING DTD_version="2.00">
```

<基礎情報>

```
<適用要領基準>農村振興土木 201903-01</適用要領基準>
```

[略]

第7編 その他の地質・土質調査成果編

1～2 [略]

3 その他管理項目

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)に記入するその他管理項目は、表 3-1 による。

カテゴリ	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
基礎情報	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版(「農村振興土木 201904-01」で固定)を記入する。(分野:農村振興土木、西暦年:2019、月:04、版:01)	全角文字 半角英数字	30	◎1回
その他電子情報	電子データファイル名	電子データファイル名を記入する。	半角英数字 大文字	13	◎N回
	電子データ用ソフトウェア名	電子データファイルを作成したソフトウェア名の名称をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	電子データファイル内容	電子データファイルの内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	◎N回
	その他コメント	電子データファイルごとにコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
コメント	要注番則でその他フォルダに付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回	
ソフトウェア用TAG	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N回	

◎必須入力項目、○原則的に入力しなければいけない項目、△任意入力項目

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

【解説】

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)は、「OTHR」サブフォルダに格納されているその他の地質・土質調査成果の電子データファイルを検索・参照・再利用するために、最低限の管理情報を記入したXML文編ファイルである。

その他管理ファイルのDTD、XML記入例については、付属資料4を参照する。

4～5 [略]

付属資料1 地質情報管理ファイル

1～2 [略]

3 地質情報管理ファイルのXML 記入例

地質情報管理ファイル(BORING.XML)の記入例を以下に示す。なお、サンプルXMLファイルは、発注者側から提供を受けることができる。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE BORING SYSTEM "BRG0200.DTD">
<BORING DTD_version="2.00">
```

<基礎情報>

```
<適用要領基準>農村振興土木 201904-01</適用要領基準>
```

[略]

付属资料2 ボーリングコア写真管理ファイル

1～2 [略]

3 ボーリングコア写真管理ファイルのXML 記入例

ボーリングコア写真管理ファイル(COREPIC.XML)の記入例を次に示す。なお、サンプルXMLファイルは、発注者側から提供を受けることができる。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE COREPICTURE SYSTEM "CPIC0200.DTD">
```

```
<COREPICTURE DTD_version="2.00">
```

```
<基礎情報>
<適用要領基準>農村振興土木 201903-01</適用要領基準>
```

[略]

付属资料3 土質試験及び地盤調査管理ファイル

1～2 [略]

3 土質試験及び地盤調査管理ファイルのXML 記入例

土質試験及び地盤調査管理ファイル(GRNDTST.XML)の記入例を次に示す。なお、サンプルXMLファイルは、発注者側から提供を受けることができる。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE GRNDTEST SYSTEM "GTST0200.DTD">
<GRNDTEST DTD_version="2.00">
```

```
<基礎情報>
<適用要領基準>農村振興土木 201903-01</適用要領基準>
```

[略]

付属资料4 その他管理ファイル

1～2 [略]

3 その他管理ファイルのXML 記入例

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)の記入例を次に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE OTHERFILES SYSTEM "OTHR0110.DTD">
```

```
<OTHERFILES DTD_version="1.10">
```

```
<基礎情報>
<適用要領基準>農村振興土木 201903-01</適用要領基準>
```

付属资料2 ボーリングコア写真管理ファイル

1～2 [略]

3 ボーリングコア写真管理ファイルのXML 記入例

ボーリングコア写真管理ファイル(COREPIC.XML)の記入例を次に示す。なお、サンプルXMLファイルは、発注者側から提供を受けることができる。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE COREPICTURE SYSTEM "CPIC0200.DTD">
```

```
<COREPICTURE DTD_version="2.00">
```

```
<基礎情報>
<適用要領基準>農村振興土木 201904-01</適用要領基準>
```

[略]

付属资料3 土質試験及び地盤調査管理ファイル

1～2 [略]

3 土質試験及び地盤調査管理ファイルのXML 記入例

土質試験及び地盤調査管理ファイル(GRNDTST.XML)の記入例を次に示す。なお、サンプルXMLファイルは、発注者側から提供を受けることができる。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE GRNDTEST SYSTEM "GTST0200.DTD">
<GRNDTEST DTD_version="2.00">
```

```
<基礎情報>
<適用要領基準>農村振興土木 201904-01</適用要領基準>
```

[略]

付属资料4 その他管理ファイル

1～2 [略]

3 その他管理ファイルのXML 記入例

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)の記入例を次に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE OTHERFILES SYSTEM "OTHR0110.DTD">
```

```
<OTHERFILES DTD_version="1.10">
```

```
<基礎情報>
<適用要領基準>農村振興土木 20194-01</適用要領基準>
```

付属资料 5 ~ 7 [略]

付属资料 5 ~ 7 [略]